

「社会教育実習・インターンシップ」の受入れについて

1. 内容について

- (1) 国立中央青少年交流の家（以下、「交流の家」という。）社会教育実習等カリキュラムを基に、委託機関の方針等を踏まえた上、実習生の要望を取り入れ、実習計画を立案します。
- (2) インターンシップ及びその他実習においても社会教育実習と同様に、利用者の受入対応や研修の支援（以下、「研修事業」という。）、交流の家が実施する青少年及び青少年教育指導者等の研修（以下、「教育事業」という。）の企画・運営に関する実習を行います。

2. 期間及び時間について

- (1) 実習日程は、各大学の必要日数と交流の家の実習受入れが可能な日とを調整の上、決定します。
- (2) 「富士のさと ボランティア養成セミナー」は青少年教育施設や体験活動の意義について学ぶ内容が含まれるため、参加を推奨します（実習時間に含めることができます）。※日程は交流の家ホームページをご確認ください。
- (3) 教育事業での実習を希望する場合は、日程等を交流の家ホームページでご確認の上、お申し出ください。
- (4) 実習は、初日の朝礼（8：30）から開始します。前日泊も可能ですので、遠方からの実習生はお問い合わせください。なお、実習期間中は原則として宿泊を伴うものとします。
- (5) 実習時間は1日8時間を原則としますが、教育事業の内容によっては、実習時間が延長する場合があります。大学による実習時間の換算が指定されている場合は、それに従って実習時間を算定します。
- (6) 教育事業や研修事業のほか、施設整備作業や事務作業等での実習受入れも可能です。

3. 指導について

- (1) 指導は交流の家の全職員があたることを基本とし、実習計画の立案や実習の指導・助言・評価を行う指導担当者は、専門職以上の職員が務めます。
- (2) 実習は、講義及び実技を通して、青少年教育に関する知識・技術の基本を習得すること、青少年教育に携わる者としての責任感や社会意識を身に付け、青少年教育施設で働く心構えを涵養することを目標とします。
- (3) 指導担当者は、実習生が受け身一辺倒とならないよう、実習生自らが考え、工夫するよう指導及び助言を行います。

4. 国立中央青少年交流の家社会教育実習等カリキュラム

No.	実習名	ねらい	内容【形態】	必・選
1	青少年教育概論	青少年教育及び青少年教育施設の理念や歴史、役割や課題、また、青少年教育施設職員に求められる資質・能力を理解する。	<input type="checkbox"/> 青少年教育とは【講義】 <ul style="list-style-type: none"> ・青少年教育の理念と歴史 ・青少年教育の現状と課題 	必
			<input type="checkbox"/> 青少年教育施設とは【講義】 <ul style="list-style-type: none"> ・青少年教育施設の役割と歴史 ・青少年教育施設の現状と課題 	必
			<input type="checkbox"/> 青少年教育施設の事業と職員【講義】 <ul style="list-style-type: none"> ・事業の種類と内容 ・青少年教育施設職員の業務 ・青少年教育施設職員に求められる資質・能力 	必
			<input type="checkbox"/> 中央交流の家の運営と事業【講義】 <ul style="list-style-type: none"> ・中央交流の家の運営方針と事業の重点 ・中央交流の家の事業概要 	必
2	研修事業	研修事業の意味と内容を理解するとともに、基本的な技術を習得する。また、利用者対応を通じて、職業人として求められる基礎的なマナーを身に付ける。	<input type="checkbox"/> 研修事業とは【講義】 <ul style="list-style-type: none"> ・研修事業の意味と内容 ・研修事業における指導・支援 ・学校の集団宿泊活動 ・青少年教育施設における生活指導 	必
			<input type="checkbox"/> 利用相談・プログラム相談【講義・実習】 <ul style="list-style-type: none"> ・中央交流の家の施設・設備 ・利用の仕方（利用方法・ルール） ・研修事業におけるプログラム ・プログラム相談の方法 	選
			<input type="checkbox"/> 朝のつどい・夕べのつどい【実習】 <ul style="list-style-type: none"> ・つどいの意義 ・つどいの進行 ・レクリエーション指導 	必
			<input type="checkbox"/> オリエンテーション【実習】 <ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーションの意義 ・オリエンテーションの進行 	選
			<input type="checkbox"/> 活動プログラム【実習】 <ul style="list-style-type: none"> ・野外活動プログラム ・その他の活動プログラム 	必
			<input type="checkbox"/> 安全管理【講義・実習】 <ul style="list-style-type: none"> ・安全管理の意味と内容 ・施設（活動エリア）の安全点検 ・応急処置 	選
			<input type="checkbox"/> 利用者対応と施設整備【実習】 <ul style="list-style-type: none"> ・利用者との接し方 ・施設の整備 	必

3	教育事業	青少年及び青少年教育指導者を対象とした教育事業の意味と内容を理解するとともに、企画・運営の基本的な知識・技術を習得する。	<input type="checkbox"/> 教育事業とは【講義】 <ul style="list-style-type: none"> ・教育事業の意味と内容 ・教育事業の企画から運営までの手順 	必
			<input type="checkbox"/> 教育事業の企画【講義・実習】 <ul style="list-style-type: none"> ・企画の立て方 ・広報の方法 ・評価の意味と方法 	選
			<input type="checkbox"/> 教育事業の運営【実習】 <ul style="list-style-type: none"> ・運営の内容と体制（組織） 	選
			<input type="checkbox"/> 活動の指導【講義・実習】 <ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じた指導方法 	選
4	その他の事業	青少年教育施設で実施される研修事業や教育事業を効果的に実施するための取り組みについて理解する。	<input type="checkbox"/> ボランティア活動【講義】 <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動の意義とボランティアの養成 	選
			<input type="checkbox"/> 連絡協力の促進【講義】 <ul style="list-style-type: none"> ・連絡協力の促進の意味とネットワーク作り 	選
			<input type="checkbox"/> 調査研究【講義】 <ul style="list-style-type: none"> ・調査研究の意味と方法 	選
5	修了実習	実習の成果を評価するために修了実習を行う。	<input type="checkbox"/> つどいの進行【実習】	必
			<input type="checkbox"/> 体験活動事業の企画【演習】	

《本件担当》

国立中央青少年交流の家 事業推進室

〒412-0006 静岡県御殿場市中畑 2092-5

【TEL】 0550-89-2020 【FAX】 0550-89-2025

【E-mail】 fujinosato@niye.go.jp